

様式1 排出権取得・償却（無効化）事業助成プログラム

平成 22(2010)年度 カーボンオフセット年賀寄附金配分申請書
—カーボンオフセット年賀寄附金及び郵便事業株式会社寄附金による助成—

郵便事業株式会社 御中

以下により年賀寄附金配分申請をいたします。（該当する口を■としてください。）

I. 「申請書表紙」

申請日	平成 年 月 日		
団体種別	(非営利法人であること) □1 公益社団法人 □2 公益財団法人 □3 特例民法法人 □4 特定非営利活動法人 (NPO 法人)		
フリガナ			
団体名称	(ここには団体種別は記載しないでください)		
	ホームページ: □無 □有 (http://)		
フリガナ			
団体代表者氏名		役職	印 (必須)
団体所在地	(郵便番号 -)		
	TEL:	FAX:	
	Email:		
フリガナ			
実施責任者氏名		役職	
連絡先住所	(郵便番号 -)		
	TEL:	FAX:	
	Email: (必須)		
* 事務局からの連絡・書類の送付は、全て実施責任者あてに行います。事業の内容について日常にお問合せの出来る方を実施責任者として選定してください。E-mail は携帯 mail でも可能です。			
配分申請事業の区分	■地球環境保全		
配分申請事業名	[申請事業に適切な名称をつけてください。]		
実施時期	[開始予定は平成 22 年 5 月以降、終了予定は平成 23 年 3 月以前としてください。] (開始予定) 平成 年 月 ~ (終了予定) 平成 年 月		

Ⅲ. 提案する事業に充当する予定のクレジットプロジェクトの内容：

提案する事業に充当する予定のクレジットプロジェクトの内容につき次の「クレジットプロジェクト内容表」を作成してください。複数のプロジェクトが対象の場合はそれぞれのプロジェクトに順番に A、B、C、... のプロジェクト記号をつけてください。その場合「クレジットプロジェクト内容表」はコピーして作成ください。

3の⑥クレジット取得単価は、申請団体がクレジット提供事業者を支払う予定価額の単位当り価格を記入ください。この価額には申請団体にクレジットを提供するクレジット提供事業者の手数料等々の諸費用も含まれているものとします。なお、申請団体の手数料は含みません。申請団体の諸費用は取得・償却予定表の⑦経費総額の欄に記入いただきます。

4の③環境及び住民への影響には、CER（CDMクレジット）については a. 環境影響評価及び環境関係許認可、b. 大気質、水質、廃棄物、土壌汚染、騒音・振動、地盤沈下、悪臭等の影響、c. 保護区、生態系、水象等自然環境への影響、d. 地域住民への説明や住民移転等地域住民への影響、e. モニタリングの5項目について記載ください。J-VERについては、それらの項目に相当する関連情報を記載してください。または、それらを網羅した資料（例えば、指定運営機関(DOE)による有効化審査報告書など）を添付してください。

4の④クレジット提供事業者には申請団体が取得するクレジットを提供する事業者名とその事業者の概要を記載ください。

「クレジットプロジェクト内容表」 (プロジェクト A、B、C、D、E 等に分けて作成・添付ください)

プロジェクト記号：	
項目	内容
1. プロジェクト概要	
①プロジェクト名称	名称：
②クレジット国連登録レファレンス番号（取得済みの場合）、J-VER登録番号	<input type="checkbox"/> 未取得 <input type="checkbox"/> 取得済み（番号： ）
③プロジェクト分野	<input type="checkbox"/> エネルギー効率化 <input type="checkbox"/> メタン回収・利用 <input type="checkbox"/> バイオマス <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー活用（内容： ） <input type="checkbox"/> その他（内容： ）
④プロジェクト目的	記述：
⑤プロジェクト内容	記述：
⑥適用技術の説明	記述：
⑦適用方法論	記述：

2. プロジェクト実施場所	
CERの場合	内容
①実施ホスト国	国名：
②実施場所	州 市：
③実施サイト事業者	事業者名：
④実施場所・事業者情報	場所・事業者の特徴と選定理由：
J-VERの場合	内容
①実施都道府県	都道府県：
②実施市区町村	市区町村：
③実施事業者	事業者名：
④実施場所・事業者情報	場所・事業者の特徴と選定理由：
3. 温室効果ガス排出削減量	
①対象削減温室効果ガス	<input type="checkbox"/> CO ₂ <input type="checkbox"/> メタン
②推定削減総量	tCO ₂ e
③クレジット発生期間	年～ 年
④推定年平均削減量	tCO ₂ e/年
⑤クレジット種類	<input type="checkbox"/> CER <input type="checkbox"/> J-VER
⑥クレジット取得単価	円/tCO ₂ e

4. プロジェクト進捗状況	
①京都メカニズム手続き 関連（J-VERにつ いては記載不要）	<p>（現状につきプロジェクトの段階を記載ください。また今後の予定を記載ください。）</p> <p><input type="checkbox"/>PDD作成済み</p> <p><input type="checkbox"/>事業実施国承認済み</p> <p><input type="checkbox"/>有効化審査中</p> <p><input type="checkbox"/>有効化審査終了</p> <p><input type="checkbox"/>国連登録申請中（申請状況： ）</p> <p><input type="checkbox"/>国連登録済み</p> <p><input type="checkbox"/>モニタリング実施中</p> <p><input type="checkbox"/>国連審査員検証予定（スケジュール：第一検証開始予定 ）</p> <p><input type="checkbox"/>国連認証予定（スケジュール： ）</p> <p><input type="checkbox"/>クレジット発行予定（スケジュール：第一回クレジット発行 ）</p> <p><input type="checkbox"/>その他状況（あれば記載： ）</p>
②プロジェクト実施にか かる課題	記述：

<p>③環境および住民への影響</p>	<p>以下、5項目について記述：</p> <p>a. 環境影響評価及び環境関係許認可</p> <p>b. 大気質、水質、廃棄物、土壌汚染、騒音・振動、地盤沈下、悪臭等の影響</p> <p>c. 保護区、生態系、水象等自然環境への影響</p> <p>d. 地域住民への説明や住民移転等地域住民への影響</p> <p>e. モニタリング</p> <p>※ なお、記述に変えて、これら5項目を網羅した資料（例えば、指定運営機関(DOE)による有効化審査報告書など）の添付も可。</p>
<p>④クレジット提供事業者</p>	<p>事業者名とその事業者の概要：</p>
<p>5. その他</p>	<p>記述：</p>

IV. 調達・償却の予定案件：

今回貴法人が調達・償却を予定する案件の条件について、次の提案可能金額の区分別に記述ください。複数の提案可能金額の区分金額への提案可能な場合は、それぞれにつき「取得・償却予定表」をコピーの上作成ください。提案可能金額は以下の区分です。

- 1) 1千万円未満
- 2) 1千万円以上3千万円未満
- 3) 3千万円以上5千万円未満
- 4) 5千万円以上

①総額は百万円単位まで記載ください。
(例) 5千3百万円の場合は53(百万円)のように。

②総量は申請書記入時点での予定償却総量を tCO2e 単位で記載ください。

(例) 1万2千300tCO2e ならば 12,300 (tCO2e)

③単価は申請書記入時点で予定できる価格で記入ください。自己開発による排出権の場合は予定調達価額、第三者からの取得の場合は予定取得価額を記載ください。

④償却予定時期はクレジットを取得し、日本国の政府保有口座への移転の予定時期を記載ください。

(例) 2009年7月ならば 2009.07

⑤プロジェクト記号欄には本表提案の取得・償却（無効化）に用いるプロジェクトにつきその記号を記載ください。

(例) プロジェクトAとCあるいはAかCから充当の場合は A、C

⑥経費は事業実施にかかる経費（消費税、事務経費、旅費交通費、実働人件費等。ただし、利益金は計上できません）の合計と内訳を記載ください（千円単位）。

(例) 1万2千円の場合は 12（千円）

「取得・償却（無効化）予定表」

（提案できる金額区分が複数ある場合は本書式をコピーしてそれぞれの区分毎に作成ください）

提案金額区分	<input type="checkbox"/> 1) 1千万円未満 <input type="checkbox"/> 2) 1千万円以上3千万円未満 <input type="checkbox"/> 3) 3千万円以上5千万円未満 <input type="checkbox"/> 4) 5千万円以上
① 総額 (単位：百万円)	百万円
② 総量 (単位：tCO2e)	tCO2e
③ 単価 (円/tCO2e)	円/tCO2e
④ 償却予定時期 (年月)	平成22年 月 (予定)
⑤ 本票に充当する クレジットプロジェクト記号	「クレジットプロジェクト内容表」の記号（A、B、C等）：
⑥ 経費総額（千円）	
内訳（千円）	
1)	
2)	
3)	
4)	
5)	
6)	

V. 最後に以下のチェックリストを記入し、内容をチェックください。

「チェックリスト」

チェックリスト（全ての項目にチェックのあることが必要です）	
1) 申請団体は非営利法人であること	<input type="checkbox"/> はい
2) 申請団体は公益に反する行為等のないこと	<input type="checkbox"/> はい
3) 申請事業は地球環境保全に関わる事業であり、その事業は定款等に記載されていること	<input type="checkbox"/> はい
4) 申請書P1に法人代表印の押印	<input type="checkbox"/> 有
5) 定款あるいは寄附行為	<input type="checkbox"/> 有
6) 添付資料	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
7) 環境大臣の意見書	<input type="checkbox"/> 有
8) 受付返信用郵便はがき	<input type="checkbox"/> 有